

**母体搬送には常時対応  
NICUで高度な治療も**

切迫早産や前置胎盤、多胎妊娠などのハイリスク妊娠から正常妊娠まで、埼玉県南部でトップクラスの産科実績を誇るのが、川口市立医療センターだ。県から地域周産期母子医療センターに指定され、治療が必要な妊婦の搬送に

24時間対応している。産婦人科部長・周産期センター長の芦田敬医師は「県南部の妊婦さんは確実に受け入れられるよう努力しています」と語り、地域を守る医療拠点の責任と矜持をうかがわせた。

同院では、低出生体重児などを受け入れる新生児集中治療室(NICU)を9床と充実させ、脳障害を回避するための脳低温療法など最新かつ高度な治療を提供している。「病床不足で子どもだけが転院するような事態はまず起きないので、お母さんも安心できると思います」

**総合病院の特徴を活かし  
出産後も手厚くフォロー**

的な治療を行えるのも総合病院ならではの強みだ。妊婦の合併症治療や新生児手術はもちろん、低体重児などは退院後も小児科でフォローアップしているといふ。「お母さんと子どもの安全を第一に考え、診療科を超えて医師と看護師が協力し合い、診療にあたっています」と芦田医師は強調する。

2020年1月には、産科病棟をリニューアルした。茶色を基調とした上品で落ち着いた内装になりました。上品で落ち着いた内装になりました。より快適な入院生活が期待できる。「ハイリスク妊娠などで長期入院が必要な場合もあるので、居心地の良さは大切だと考えています」と説明する芦田医師。医療拠点を支えているのは、患者を想い

## リニューアルでより快適に

# 埼玉南部で有数の産科実績

## 川口市立医療センター



【受付時間】8:30～11:00  
【休診日】日、祝、第2・4土、年末年始(12月29日～1月3日)  
産婦人科【外来初診相談】TEL.048-287-2525(代表)  
【受診予約】TEL.048-280-1565(予約専用)  
電話受付時間 平日 9:00～16:00  
第1・3・5土 9:00～12:00  
〒333-0833 埼玉県川口市西新井宿180  
<https://kawaguchi-mmcc.org/>  
※夫や家族の立ち合い出産と、無痛分娩には対応していません



ホテルのような病棟・病室は、2020年に改装したばかりだ



産婦人科部長・周産期センター長

**芦田 敬 医師**

あしだ・たかし●日本産科婦人科学会認定産婦人科専門医、母体保護法指定医

### 妊娠から育児まで 助産師がサポート

川口市立医療センターには、母子を心身ともに支える助産師が41名も在籍。妊娠から育児まで、切れ目がない手厚いサポートをしています。

妊婦健診に立会い、食事や生活面のアドバイスはもちろん、さまざまな相談にも応じます。妊娠中の情報提供や交流の場となる母親学級や両親学級のほか、月2回、インストラクターの資格を持つ助産師によるマタニティヨガも実施しています。

入院中はメンタルチェックを行い、必要に応じて臨床心理士や保健師と連携。心のケアに取り組みます。

退院後には、母乳相談の外来や育児教室、新生児訪問も。母子に寄り添い、信頼関係に基づく支援を行っています。

